

**JASDAQ**

2021年1月29日

各位

会社名 株式会社 植松 商会
 代表者名 代表取締役社長 植松 誠一郎
 (コード番号: 9914 東証 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理部長 阿部 智
 電 話 022-232-5171 (代表)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第3四半期会計期間において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2020年4月30日に公表した2021年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について (減損損失)

営業拠点の固定資産につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失として45百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2021年3月期業績予想数値の修正 (2020年3月21日～2021年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	6,000	△17	33	21	9円23銭
今回修正予想(B)	5,000	△78	△33	△38	△16円51銭
増減額(B-A)	△1,000	△61	△66	△59	
増減率(%)	△16.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	6,477	17	72	81	35円56銭

修正の理由

2021年3月期通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による景気の悪化や、感染防止対策による営業の訪問自粛、展示会等の中止により営業活動が大きく制限されつつも、第2四半期以降、業況が回復に向かう想定をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の影響等により回復が想定より遅く、売上高は前回公表の予想から下回る見込みとなりました。

利益面についても、人件費の抑制や各種経費の圧縮を図っておりますが、売上高の減少にともなう利益の減少をカバーできるまでには至らず、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回公表の予想を下回る見込みです。

※ 上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上